



6月 Menou Class

担任：高橋志帆
劔持瑞季



入園してから2ヶ月が経とうとしていますね。初めは、一人遊びや先生と過ごしている姿が多かったメノウクラスですが…手を繋いだり、お友だちのお手伝いをしたりと最近では少しずつお友だち同士での関わりが増えてきました。全員同い年ですが…自分よりも身長が小さいお友だちのお世話をしようとしてくれる姿があります(笑)集団生活に慣れてきてくれているのかな〜と嬉しい気持ちです😊♡もちろん！まだまだ一人遊びが楽しいお友だちもいますが…一人ひとりの成長段階やスピードは違って当たり前。見守りながら、今しがた見ることの出来ない姿、成長を今後も保護者の皆様と共有していけたらと思います!!



少しずつ…

名前を呼ばれた時や先生から「〇〇してください。」と活動力の説明があった時、全員で気分に「はいっ!」とお返事が出来るよう「返事は“分かった”ということを先生や相手に伝える合図だよ。」と日々、声を掛けながら練習しています。初めは「メノウさん!」とロビーをかけてモーション…青争かな音が流れていましたが(笑)女将まつて2ヶ月、毎日声を掛け続けてきたことで少しずつ「はいっ!」という可愛い声が聞こえるようになってきました。まだまだ恥ずかしい気持ちやみんなの前で声を出すことにドキドキしてしまうお友だちもいますが…“ちよつとでも言ってみよう”という気持ちがあるだけで今は十分嬉しいです♡メノウクラス全員での「はい!」というカッコいい返事が聞これる日を楽しみにしながら、これから“返事は必ずする”ということを伝え続けていきたいと思っています♡

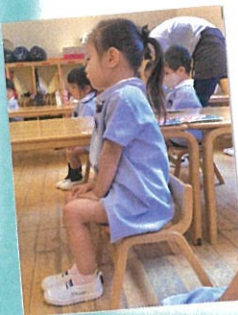


魔法のコトバ♪

毎日、朝の会や

言葉のチカラを行う時、明はもちろん、椅子に座る際には必ず「A型骨を立ててください。」と声を掛けています。今まで聞いたことのない言葉に初めはキョトンとしていましたが…「足と足を伸ばしさんにしてあげね。」「手はお膝の上に置こうね。」「背中をヒーッと伸ばしてみよう!」等と、伝え続けてきたことで少しずつではあります。か「A型骨を立ててください。」という言葉をかけるだけで魔法がかかったようにA型骨を立て、手を膝の上に置こうと意識をする姿が見られるようになってきました。まだまだキョトン出来る時、明は気づいてはいますが…やってみようとする気持ちが大キです♪

6月は1ヶ月でも長く姿勢をキョトン出来るようになることを目標に声を掛けていきたいと思っています♡



美味しそうな...

真っ白なお皿の

上になぐり描きで
スパゲッティを描きました。

高橋先生はナポリタンが好きなので、お手本はナポリ
タンを描きましたが... (笑) メノウクラスのお友だちは、
イカ墨、たらこ、カラフルパスタなど... 様々なパスタ
を描いて見せてくれました。グルグルたくさん描いて
大盛りしているお友だちもいましたよ! 翌日は、野菜に
見立てた折り紙を指でゼリゼリし、のりを塗ってパスタ
の上にトッピング☆美味しそうなお皿が
完成しました! 今の時期は、特に筆圧を濃くし
いくことが大切ですよ!!!

クレヨンを握りグルグルと
カを入れて描くことが出来る
よう、今後もクレヨンの活動
を行なっていきます!



ビリビリ!

めりめり!



丸く切ったダンボール生地に絵の具のトマト
ソースを塗ってピザ作りを行いました。ピザのトッピングは先生の手作り
の特別ピーマンとサラミ、そして野菜やチーズに見立てた折り紙を両手の
小さくて可愛い親指と人差し指で「ビリビリ」と破り、絵の具を塗った
上にちりばめました。この2ヶ月で何度も行なってきた「ちぎり」
なので... 上達しているゆえに少しづつ、指先が器用になってきた
こともあり、小さく細かくちぎっている姿がありました! そして!
初めての絵の具に興奮の和やかなメノウクラスのお友だち! 筆をしっかりと
持ち「美味しーなーれ!」と魔法をかけてながら、絵の具を塗っている姿もあり
キョウコ節日には、完成したピザを使ってピザ屋さんごっこを行いました。
クラスの机や椅子をお店風に接置すると「ピザ屋さんだ!」と大興奮(笑)
本物の店員さんのように「いらっしゃいませ! ピザをどうぞ!」「ジュースください!」と
お友だちや先生と会話を楽しくながらリアルに遊ぶことが出来ました♡

新たな挑戦☆

給食が始まり、早い月が
経ちました。毎日「今日の給食は
何かな〜?」と楽しみにしているメノウ

クラスのお友だち。そんな大好きな給食時間... 最近では、
あることにチャレンジしています。それは「自分で自己満足すること」
です! スプーンとフォークを乗せたおぼんやお茶碗、おかず
のお皿等、落さないよう、しっかりと持ち、慎重に自分の
席まで運んでいます。ポイントは、一つ一つを両手で持って
いくこと! 全てを一度に運ぶことはちょっと難しいですが、
おぼんやお茶碗、おかずのお皿だけ... と一つずつ順番に
運ぶことで自分で自己満足することが出来るようになります。
ご家庭でもおる様に「お茶のソップを運んどほしいな!」



「お箸を並べてほしいな!」などとお手伝い
をお願いして下さる命 成エカが体験を
増やしていく事で自信に繋がります。と自ら、
お手伝いをしてくれる日が来るはずですよ☆

アサガエリ...!?

ある水曜日の出来事。登園してきたSちゃんが「先生に
向かって「今日、朝帰り?」と一言... 朝帰り!? 朝は
普通に出勤したし、朝帰りとは何のことなのか!?
と先生の頭の中はグルグル(笑) 言告している
「早帰り」だということが発覚し、可愛すぎるこの
出来事に思わずクスクスと笑ってしまいました♡
毎週火曜日のお帰りの会で「明日は、給食
なしの早帰りです!」と伝えてあります。先生の言告を
よく聞いてくれる言正叔でもあり、
今しかない間違ってもあり...
全てにおいてほっこりした瞬間でした♡

あれれ!

バナナになってる?

登園した時、クラスから園庭に出る時・園庭から

クラスへ戻る時... パール幼稚園では履き物を

履き替える瞬間が沢山あります。そんな時!

履き物が美味しそうにバナナに変身してしまっていることが

(最年少クラスでは、履き物を左右反対に履いていることをバナナと呼んでいます)



初めは靴が左右反対の事を「バナナになってる!」と伝えても子どもたちはピンと来ていない
様子でしたが、伝えていくことで自ら履き替える姿が見られるようになりました。また、履く前から
「バナナになっていない!? こっちど合ってる?」と先生に確認をしてくれるお友だちも増えてきました。
子どもの発達を目安では、自分の左右が分かり始めるのは「5歳~5歳6ヶ月」
だそうです。思っていたよりゆくりだと思いませんか? 2~3歳の今は左右



が分からない時期なので、焦る必要はありません。
右と左を覚えていけるように繰り返し靴の向きや、履き方を伝えていく事が
大切ですよ。ご家庭でも、「右はこっちの事だよ!」「左側に置いてみようね!」
など言葉と体感を結びつけて伝える事でお子様の理解に繋がります!
ぜひ声をかけてみて下さいね☆

PEARL CLASSES

担当 岡本・吉田



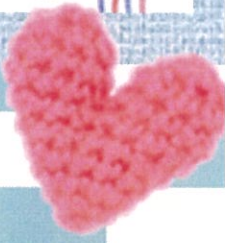
いよいよパールクラス親子コース、2daysコースが始まりました!!! 親子コースのお友だちはママと一緒に... 初めての場所、初めてのお友だち初めまして... の先生たちを目の前にしてドキドキ!! そしておひり取心し



いばあ~という気持ちが始まりママの後ろで「かかれまほ?」をしているお友だちもいました。でも... 1回目より2回目、2回目より3回目... と少しずつ慣れ表小背もほぐれてきていますね。2daysのお友だちは先生たちがビックリする程、お友だちやパールクラスのお部屋にもすぐ慣れてパワフルに過ごしています。初日、おはの子はお部屋にあるおうちの中でおまごごとがスタートおとの子たちはママ!! ママはどこ? いつ来るの? と頭の中はママのことばかりになっていました。でも不思議!! どのお友だちも朝の会が始まるとビロリと涙が止まり、月の歌、フラッシュ



カード、知育あそびを楽しみに集中していましたね。親子コースのお友だちも2daysのお友だちも初めての一步を踏み出し新しい生活がスタートしました。入園前にお友だちとの関わりを持ち集団生活への準備としてパール幼稚園の環境に慣れて頂きたいです。



できた!を増やしていこう

パール、ママたちが子どもたちの為に... と良かれとあれこれやってくれてあげてしまうことはありませんか? でも、子どもたちがパール、ママの居ない所で困ってしまわないように... いろいろ自分たちでやってくれる経験を増やしてあげましょう!! 子どもたちはパールママが思っている以上に出来るのです。今までやってくれた経験が少なかっただけ... 今は出来るようになります。パール、ママは一番の応援団になってあげましょう。そして... 困った時や子どもたちからやめて下さい... とお願いされた時はそっと出来る方法を伝えてフォローしてあげて下さいね。



お手でキレイになびね!!



私自分でやる!!



しっかりと手すりを持って階段は登り降りしましょう😊



ママ、ゴムを付けてくれてありがとう



園庭のお約束

園庭にある遊具は子どもたちの発達に合わせて作られています。パールクラスのお友だちはリリーハウス1階まで。年少クラスにある黄色いおうちにはくつを脱いで中に入りまの(くつを揃えて置くかは...)



ママたちは子どもたちから目を離さないように... 遊びの中で成長している姿を見つけてみて下さいね。



おおきなかぶ

おじいさんのために... おはあまご、犬、ネコ、ネズミが力を合わせて「うんとこほ! どれいほ!!」と、リズムカルな掛け声の繰り返しの部分から様々な想像力が広がっていくお話し。小さなお友だちが合言葉でやがて大きな力となっていくことを感じることでおはあまごの伝わるかな...



おうちでの食卓では...
「いただきます」「ごちそうさま」
の挨拶をしていますが?
遊び食べをして、なかなか



2daysのお友だち 給食のじかん

今日の給食は何か? 明日は? と、給食を楽しみにしている2daysのお友だち。初日からもりもりと食べ進め、完食とおかわりをしているお友だちが、多く見られました。お友だちの姿に刺激を受けて、おうちではあまり食べ進めない...という野菜も自ら口に運んだり...友だちパワーはすごいですね!! おんは笑顔で食べていましたよ。



しっかりと「ご飯を食べなくては...」というお友だちは「ご飯の時間」という意識が持てるようになります。変化が現われてきます。
「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をある事ごとくに身につけてくると、ぜひ、おうちでも家でもおんはで「ご挨拶をして楽しい食卓にしていましょウクク」



綿棒の力加減が、おんとおんが可愛いね。



大きいおんが、てきよよ!!



フクフク模様が、いいよ!!

えのぐスタンピング

お気に入りの色、台紙を選び、絵の具のスタンピングに挑戦しました。白い絵の具をタネやヤクルトの空、フクフクや綿棒、そして小さは指を使ってのスタンピング。初めは手に絵の具が付いてしまったらどうしよう... と、迷っているお友だちもいました。次第に、ポーン・ポーン、トントントン... と連打になり、すてきな模様が出来上がりました!! 写真の「ごめん、ありがとう」をさっしやりました。



お友だち上手だね!!

おんと一緒にやろう!!

どにスタンピングが、いいよ!!

きれいなおんが出来たよ!!

むしば予防DAY

ポイントは!!!

先日... 歯磨きを嫌がって大変なのですが... 何か良い方法はありますか? とお話しを頂きました。さて... 子どもたちはどうしてイヤがるのでしょうか?! それは→ 子どもたちにとって口の中によく分からない物を入れられるのが怖い、気持ち悪いのです。そして口をあくと開いているのがイヤ。歯磨きをしてくれる時の顔が怖い→ ついつい真顔になっちゃいますか? 歯磨きにラジカケで痛い(ゴシゴシの入らぬ?) おんは楽しい環境作り。1回の磨き時間は短く、1回でキレイに磨けばから、回数でカバー。楽しい雰囲気作りが歯磨きTime が楽しくなる一歩になりますよ!!

虫歯にはるポイント3つ。
○ 歯の質 ○ 糖質 ○ 細菌
同じ砂糖の量でも一度に摂取するより、あめやがみなど、口の中にある方が虫歯になりやすい!!
以外と糖分が含まれているのがスポーツドリンクや乳酸飲料、飲料あぎや寝る直前は虫歯になりやすくなるので、寝ている時は「夜の分泌量が少なくなるので、糖が口の中に残るほう」なので、朝のおんはしめにしておきましょう。3歳までに規則正しい生活のリズムを作っておくことが大切。虫歯にもなりにくくなるのであります。

Pearl Primary Club



2ヶ月が経ちましたね。1年生も上級生と打ち解けてきて、今では仲良しのお友だちが見つかった子どもたちもたくさんいます。よく、早めにプライマリーに来てくれると、「今日はまだ〇〇くん(ちゃん)来ていないの？ひまだなあ」なんて、可愛らしいセリフも聞かれるようになり嬉しく感じています。



天候では、雨の日が多いい5月でしたね。室内遊びでは、一年生の間でUNOとオセロがブーム☆実は、あまりオセロになじみのない1年生も多かったのですが、先日行なったオセロ大会で上級生とペアになり行ったところ、ハマってしまったようです。先生、やろうよ！」と声を掛けてくれて、先生と勝負すること。 (なんと、もうすでに一年生に負けています。笑) もうすぐ本格的に梅雨入り。雨の日には、室内で過ごす時間が多くなりますが、オセロなどのボードゲームや時には3階を使ってのびのびとみんなで遊ぶなど、雨だからこそその過ごし方をしていきたいと思っております。小学校によっては、5時間、6時間授業になると伺っています。流れも溜まりやすい時期。改めてプライマリークラブが落ち着いて過ごせる場所となるよう努めて参ります。



母の日

今年も園長先生に便箋と封筒を戴き、母の日の手紙を書かせていただきます。母の日の手紙を書くにあたって、子どもたちには、「母の日はお母さんに「ありがとう」と「大好き」を伝える日」と説明すると、子どもたちは、「ママのこんなところが好き！」「いつも作ってくれるご飯が美味しいから、ありがとうって伝える！」など、自分たちなりに考えて、お母様への愛を表現していました。1年生は、まだ使い慣れない平仮名を一生懸命考えながら、時に先生や上級生にアドバイスをもらって書いていました。まだまだ短いお手紙だからこそ、思いがこもった手紙になったのではないだろうか。上級生は、周りに見られないよう筆箱でガードしながら(笑)感謝と大好きな気持ちを上手に言葉で表現できていました。さらに、手紙だけでなく絵を添えたカラフルにしてみたりといった工夫も忘れられないあたりが素敵でした。



母の日を終えて、先日作文の活動で、「母の日のこと」というテーマで作文を書きました。各々の母の日の出来事がとても面白かったので、少しだけ紹介させていただきます☆例えは2年生のHくん。お母様にサプライズをするために、こっそり寝室に手紙を置いておいたそうです。なかなか気が付かないお母様に、Hくん自身のヒヤヒヤした気持ちや、お母様が手紙を見つけてHくんのもとへやって来る時のワクワクした気持ちが上手に書かれていました。また、ちびっぴり対照的なのが、同じく2年生のEくん。Eくんは渡すのをすっかり忘れてしまい、お母様から「今年はお手紙ないの？」と言われて思い出したこと。そしてお父様も忘れてほって、家族連名にしてほしいと言われたこと。(そして無理だったこと。笑)母の日の状況がとても面白く、そして詳しく書くことができていました。最後にはお母様にしっかりと喜んでもらったとのこと、私もほっと安心したものです。笑



園長先生がよく日本語の大切さや文章を書く力の重要性についてお話ししてくださいませ。プライマリークラブでは、作文の活動を通して正しい日本語の使い方、文章を書くことに少しずつ慣れていくようにしていきたいと思っております。カキカタノート(水色)とは違う、緑色のノートが作文のノートです。機会があったら是非読んでみて下さいね。

サーキット

サーキットができる曜日には、なるべく跳び箱を実施するようにしています。なぜかという...子どもたちの意欲、関心がとても高く、「やりたい!」というリクエストが一番多い活動だからです。もちろん、ただ跳び箱が跳べるようにするために実施しているわけではなく、楽しいことに挑戦するだけでなく、目の前の課題にどう向かっていくか考える思考力を養いたいと考えています。

5月に入り、思い台も使用して、8段以上の跳び箱にも挑戦中☆一年生は、今までなかなか挑戦できなかった8段以上の跳び箱に大興奮!! 挑戦しては、上手いか悪いことの連続ですが、跳べる子どもが積極的に見本を見せてくれたり、アドバイスをくれたりなど、全員が跳べるように、自分から動いてくれています。また、跳べない子どもも、跳べる人をよく観察してみたり、先生やお友だちからアドバイスや応援をもらったリして奮闘中です。奮闘しながらも、その表情は「真面目かつ楽しそう☆」とてもキラキラした表情を見せてくれています。

そこで、先生からアドバイス! 高い段数に行くと、前に進む力だけでは跳び箱にぶつかってしまいます。そこで、高く! 上! ジャンプすることが鍵となってきます。また、助走が小股になってしまうと勢いが足りずに高く跳べません。まずはローター板を使って跳び箱の位置までジャンプをすることを目標に頑張ってみてください☆ (これも上級生がアドバイスしてくれたことの一つなんですよ! ありがとう、Yくん!)

5月も2年生が初めて10段(そして+1コ)を跳び箱ことができました! まずは夏休みまでに全員が8段を一発で跳べるようにすることを目標に!! 6月も一緒に挑戦していきますよ☆



勉強Time☆

先月は、宿題とは??と、はてなマークがいっぱい的一年生でしたが、今ではきちんと自分から宿題を持ってきてくれるようになりました。今までは算数のプリントには「しゅくだい」と記入していましたが、徐々に「自分で書いてみてね」と促しています。また、宿題の量も裏ページ1枚でしたが、勉強の進み具合や本人のやる気によって1枚全て出してみるなどの工夫も始めました。ご家庭での取り組み方で気になることなどございましたら、是非教えてください。

さて、上級生は進級し、各学年学習量も増えていますが、毎回宿題に真摯に取り組む学習を進めている様子が見られ感じるとともに、昨年度からの積み重ねを感じております。進級と共に、学習の内容自体も難しくなっておりますが、授業数の関係で、フライアリーでの勉強の時間をたっぷりとれていない上級生もあり、難しい問題がなかなかクリアできないことも。それでも、難しい漢字を自分で調べて答えを導き出そうとして、自分から質問に来てくれたりする上級生の姿勢が素晴らしいです。ヒントを出すなど、子どもたちが自分で答えを導き出せるようにするのはもちろんのこと、導き出し方がきちんと伝わるような学習時間にてきねえと思っております。「最近、プリントが難しく...直しても...」なんて声も聞かれています。量だけではなく、質も大事にして勉強に向き合っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

バスコースの皆様へ

バス運行にあたりまして、たくさんのご理解、ご協力ありがとうございます。お願いがございます。今年度はバスを利用するお子様も増え、回る小学校の数も増えております。改めて、お子様にはバスの時間に間に合うように小学校の前で待つようにお伝えいただきますようお願い致します。また、フライアリークラブのバスは基本通過はせず、お子様がいらっしゃるまで待ち、運行を続けますが、大幅に遅れてしまい、後ろのバスコースを逼迫する場合には、一度通過をし、改めてお迎えに上がる場合もあります。必ずお迎えに行きますので、お子様にはバスが来ない場合にはお待ちいただくよう、こちらでお伝えをお願い致します。今後ご理解ご協力いただくことがあるかもしれませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。



Pearl

Nursery

School

June



5月中旬から少しずつ、雨が降ったり気温が高くなったりして、だんだんと夏に近づいているなと感じる日が多くなりました。Pearl Nursery Schoolの園児たちも、園庭や室内で思いきり遊んでいると...汗をかいている姿がたくさん見られました。服装に気遣って、長袖と半袖のどちらもご用意いただき、ありがとうございます。5月は、ゴールデンウィークがあり、連休明けで生活リズムが崩れてしまう姿も見られましたが、今ではリズムを取り戻し、元気に過ごす事ができています☆

また、お友だちと一緒に遊ぶ事が多くなってきた2歳児クラスの園児たちも今では、お友だちに自分から「一緒に遊ぼう」と声をかける姿もたくさん見られるようになりました。お友だちとの関わりを大切に見守りながら、関わり方も一歩ずつ、伝えて参りたいと思います。1歳児クラスの園児たちは、園での生活に慣れて来て今では「行ってきまへす」と元気に、お父様やお母様に手を振って登園して来てくれるようになりました。又、慣れたことから自分から少しづつ出てくるようになり、あふひりいたずら、子な姿も実は頑固な姿や甘えん坊さんの姿も見られます。これからはどんな姿を見せてくれるのか楽しみな先生たちです。今月は水遊びも出来る様になり、またみんなの新たな一面が見られると思いますので、楽しく元気に過ごして参りたいと思います。

母の日・父の日

今年度の母の日は、5月9日(日)。父の日は、6月20日(日)です。母の日・父の日に向けて、みんなで作成を行いました。母の日では、いつもみんなのご飯を作ってくれたり、お風呂に入ってくれたり、一緒に寝てくれる大好きなお母様に「いつもありがとう」という日なんだよ。とお話をして、みんなで作成したカードを見ながら、みんなの前で『小松菜』の茎のところを切り、小松菜スタンプを作って赤いカーネーションの花束を作りました。まずは、先生と一緒に茎を持ちながらスタンプを押甲し、途中からは自分でスタンプを押甲しました。みんなのカーネーションは、とても素敵に出来上がりお母様への想いが込められた物が出来ました♡♡♡園では、お家に帰ったら「お母さん、いつもありがとう」と伝えてねとお話をしました。大好きなお母様を想いながら作る製作は、前回のときより更に楽しそうな表情がたくさん見られました。父の日では、いつもみんなと沢山遊んでくれてお仕事頑張ってくれている大好きなお父様に「いつもありがとう」という日なんだよ。とお話をして大好きなお父様を思いながら絵の取り方を決めました。父の日は、少し先なのでこれから先は、お・楽・し・み



午睡特集

今では、午睡の時間になると「これから寝る時間だね!」と言って、自分のお布団に入る姿が見られるようになりました。自分のお布団に入り眠るまでの間、すぐに横になりお布団をかけてもらうのを待っていたり、自分でお布団をかけてみようとしていたり、先生がトントンに来てくれるのを楽しみに待っていたり、タオルをぎゅっと握っていたり、指をしゃぶっていたり(笑)可愛い姿がたくさん見せてくれています。眠りに入ってから、園では10分置きに呼吸と顔色の確認をしながら、うつ伏せになっていたり、横向きになっている園児たちの体勢を仰向けに変えています。ですが、横向きやうつ伏せ寝が好きな子は変えてもそのまますぐに「くるん、」と体勢を変えてしまいます(笑)その体勢が落ち着くのかも知れませんが他にも、お尻をツンツンと突き出していたり、お友だちのお布団に入ってしまったり、寝言を言っていたり、急に立ち上がった(汗)お家でも同じように寝ているのかな?★とても可愛く楽しい時間です!





今月の絵本

今月の絵本は『ありがとう、ていえるかな』です。この本に出てくるヒーローマンは困った時に大切な言葉を教えてくれる魔法のP.P.Pランプを持っています。ランプを押すと大切な言葉が出てくるという絵本です。

ヒーローマンが大切な言葉を思い出すシーンがオススズで、この本を読み終わると「ありがとう」とたくさんの人に伝えたい気持ちになります。

5月の『パエダなリキリたいぞう』では実際に体を動かし、パエダの真似をする姿や体操の名前を覚えて『チェリッポの体操!』や『おにぎりの体操!』と大きな声と一緒に言いながら行ってくれる姿がありました。

今月の絵本では、楽しく『ありがとう』という言葉が増えたり、お話ができるようになってきたり、お友だちのことが大好きなみんなにぜひ読んでもらいたい本です。大人も子ども達も『ありがとう』のステキな言葉が次々飛び交う環境にしたいですね。

おねがい

《お名前》

・持ち物の名前が消えていたり、名前シールが剥がれてしまっているお友だちがいます。再度、持ち物にお名前が書いてあるか確認をお願いします。

《洋服》

・洋服のサイズが大きいお友だちが多く見られます。裾や袖が長いと転ぶやすくなってしまうので、トイレの際に、ひかけてしまいがちですが短くなるように縫っていただくか、お子様の体に合わせたサイズのご用意をお願いします。

《雨の日》

・保護者の方、ご兄弟どちらも雨具は玄関で脱いでから各階までお迎えに来て頂くようお願い致します。

今月の歌

今月の歌は『あめふりくまのこ』と『かえるのがらしゃう』です。

先月の歌で歌っていた『おつかいありさん』の歌を覚えてくれた園児たちは、園庭で「あり」を見つけると…「あ!おつかいありさん!」と言い、自ら歌い出す可愛い姿が見られました。

今月の歌もみんな楽しく歌いながら、雨の日も楽しみたいと思います。

知育あそび

Pearl Nursery Schoolでは、毎朝、登園後9時15分ほどから全員で椅子に座って知育あそびを行います。指先をうまく使えるように、指の力がつくようになど、それぞれ目的があります。今回は4月・5月で行っていた知育あそびを、いくつか紹介したいと思います。

①電車のひも通し

これは、1歳児クラス用・2歳児クラス用それぞれ、電車の紐を通すストローの穴の大きさが違います。毛糸の先にテープを巻き、固く通しやすくなっているのが電車のストローに通して電車を連結させていきます。また、電車の色を合わせていたり、バラバラにしてカラフルにしたりと楽しんで行っています。1車両ずつ繋げていくと最後には4両編成、5両編成と子どもたちのレベルに合わせて電車の数や紐を通す穴の大きさをменяて行っています。最後まで終わるとケースの中に全部を入れて「おわりました」と先生に教えてくれます。

②もぐもぐパケッ

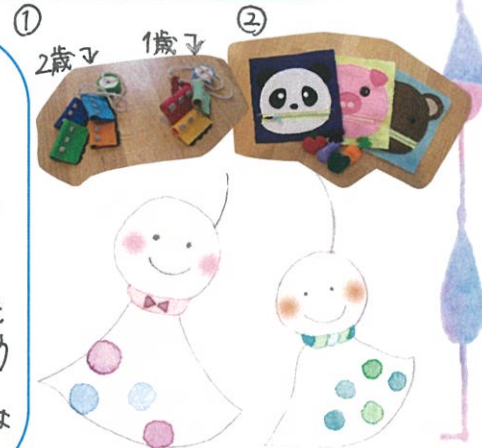
これは、パエダ・ブダ・クマの口がチャックになっているので、チャックを開けて食べ物を入れてあげます。食べ物にはトナリ・ピエマン・パンの中からおやつ、口の中に入れて、チャックを閉めて、もぐもぐした後にチャックを開けて食べ物を取り出してお終いです。パエダで先生が西かきで、何の動物で何の食べ物か西かきられるかは毎回、お楽しみになっています。こちらも最後まで終わるとケースの中に全部を入れて「おわりました」と先生に教えてくれます。2歳児クラスのお友だちは、昨年か行っていたので今ではほぼ全員が1歳児で最後までできるようになりました。たまに、こぞり何れもやっている園児の姿も見られます。今回はあ2つの紹介をさせて頂きました。他にもいろいろな種類を用意してありましてまたどこかで紹介できたらと思います。

お水遊び・泥遊びについて

今年も気温に合わせてお水遊び・泥遊びを行います。遊ぶ時の服装は『肌着』『オムツorパンツ』で行います。(芝が熱い時には『靴下』も履きます。)登園時に着てくる肌着・靴下は、汚れても良い物で登園して頂けると良いかと思ひます。合わせてお名前が消えている物、お名前シールが剥がれている物など、再度、ご確認をお願い致します。

また、爪が伸びているお友だちも見られますので、お水遊びや泥遊びで怪我をしないように、お友だちにも怪我をさせないように、こまめに切っていただきますようお願い致します。

前日や登園時の園児たちの様子を見ながら行いたいと思ひますが、『今日は控えてほしい日』という日がありましたら、登園の際にお伝えいただければと思ひます。



Baby Pearl Nursery

-June 2021-



☆ 気温と湿度が共に上がり、汗ばむ季節になってまいりました。梅雨入り間近?! というところで(うか。ムシムシ。ジメジメする日が増えてきていますね。水分補給を忘れずに過ごしましょう)の
 ☆ 梅雨の時期、外へお散歩に行くことができない日が多くなります...とマイナに控えながら、
 子どもたちの“五感”を刺激するのはじつは季節なのです。“ポツポツ” “さーさー”といった雨音の違い、
 雨の日特有の香り、少しひんやりした雨傘など、様々な性質が五感を刺激してくれるのです。
 ☆ 登降園時には、“五感”をくすぐる雨の日トークをしてみませんか?♡ 今月も、よろしくお預かりいたします。☆

Rutile Class

蝶々製作

Baby Pearl Nursery
 過ぎ夏のも3ヶ月目。子どもたちは園生活に慣れ、
 お友だちや先生に親しみを持ち、関わりも徐々に深まってきました。
 最近、食事面の成長を感じます。以前は、給食の時間に眠くなる
 ばかり、皆と同じ時間に食べるということができなかったり、園での食事に慣れ
 ず、ほかほかの食事が進まなかったり...ということがありました。現在は、“お友だちや
 先生と一緒に食べると美味しい♡”と感じるようになり、更には自分で食べた
 という意欲も増しているようです。ご家庭でも、手を洗って食べるようになった
 (ほど)とお話をいただいておりますので、園でも、スプーンとフォークを使い、食べられるよう
 導いてまいりたいと思います。また、成長の過程として苦味を感じる草
 菜や葉物の野菜も見られるかと思っております。1人ひとりの成長に合わせて対応してまいります。

給食の具を混ぜ、たねを半分は
 折り、転写させて野菜を
 作る“テラレコマニ”という
 給食の具の技法を用いて、虫葉を製作しました。
 5色の中から好きな色を選び、画用紙に自由に
 色を染めていきます。半分に折ってゴシゴシ...
 広がります?? まあキレイな世界に1つだけの模
 様ができました。これは角虫、バリエーションを
 付け、園庭でヒラヒラ飛ばしながら、一年生にお
 昔々歩♪”自分の作品に愛着が湧いたのか、
 きゅ♡と手ぎざりしめ、大切にしています。
 ステキな模様の虫葉を、
 ぜひご家庭でも遊んでみてくだ
 さいね。ヒラヒラ♡



きんぎょ探しゲーム

Beryl Class

“きんぎょが”に似たというお魚を本に
 ちなんだ、園内に迷宮にきん
 きょを探しゲームを行いました。
 給食室を見ているときから興味津々な
 様子。 “きんぎょ探しゲームをするよ。”と説明
 すると、ワクワクが止まらない子どもたちでした♡
 壁や机、扉や先生の背中(笑)に見つかるきんぎょ
 を見つけ、 “あ、あー”と大喜びでした。
 レール、バリエーションでの遊びの中に、レールのある
 遊びを見せ入れ、お友だちと一緒に遊ぶ楽しさ、
 協力する楽しさを味わって、もらえてうれしいな
 と思っております。また、レールを守り、お魚の
 ことが出来るよう、遊びの中で“聞く力”を
 育ててまいります。

車での姿に、
 成長を感じて1ヶ月でした。
 “骨格を立てる。足を前へ。手は肩の上”が定着してき
 おり、ウッコイ姿勢のキープが長時間できるようになって
 きました。日によって!! 気分によって!! まだまだムラがあるが現状です。
 ショートカットしている日もあれば、ダンスをしている日、おみせけをしてしまう日もあり
 ます。やる時はやる! 遊ぶときは思いきり遊ぶ! のメリハリをつけて過ごせるよう
 できるよう、日々声をかけながら活動してまいりたいと思います。
 バリエーションのお友だちは、歌が上手な子が多いです。楽しい歌は、(週間程
 で歌詞を覚えているのでは?)と思うくらい、歌が上手です! ご家庭でも練習
 しているかな...? 子どもたちの得意を伸ばし、自信を持って意欲的に
 活動に参加できるように、やる気のスイッチをくぐりながら、取り組ん
 でまいります。



トイレトレーニング特集

レフルクラスに、トイレでの排泄が成功したお友だちが拍手をもらって「ご家庭でも、トイレの興味が出てきました」「オムツに排泄をしたら返してくれることかあります」というお声をいただいております。トイレトレーニングへの第一歩を踏み出していきますね♡これからトレーニングを始めるお友だちの参考になると思います♡と思います。本格的に始めるのがいい♡と考えている方はいつでもご質問ください♡

トイレトレーニングを始める時期は？ 時間帯・時間帯・意思表示・身体的な発達 が大切!

“2歳から始める”...など、年齢で区別することは難しいです。子どもによって個人差が非常に大きいので、その子に合ったタイミングで始めるという方が、ポイントです!
 ① おしこの時間帯が1時間半以上はいること。時間帯が短いようには始めると、何度もトイレへ誘うことになり、逆に嫌になる可能性があります。
 ② トイレへ行きたいという意思表示ができること。言葉だけでなく、ジェスチャーなどで「シユンク シユンク」といえることが大切です。
 ③ 身体的な発達の発達。“トイレへ行く → 服を脱ぐ → 座る → 服を着る → 戻る”これらの一連の動作ができることも、大事なポイントになります♡



Step1 ★ 生活の区切りでトイレに行く
 例えば... 車に乗るとき、食事の前後、着替えの時間帯、お風呂の前、寝る前など、生活の区切りでトイレに誘ってみよう! 出なくてもOK! “排泄はトイレでする”ということを伝えていく上で、大切なステップになります。
 子どもの本音や体調、お母様のタイミングもあり、なかなか難しいところもあります。 “昨日はせめてくれ” “今日はやらない” ということがよくあります。なるべく毎日乗せていけるといいですね♡ 園では活動と活動の合間にトイレへ行かせ、オムツ替えはトイレ付近で行っています。ぜひご家庭でも、チャレンジしてみてください♡

Step2 ★ パンツを穿いてみよう!
 ここでオススメしたいのが、トレーニングパンツではなく、普通の生地のパンツです! トレーニングパンツは、吸収力が良い代わりに、透き通らないので、体や皮膚が蒸れやすくなります。オムツとあまり変わりません。普通のパンツだと、濡れた感覚が分かりやすいように、赤や黄色のマークが付けられています。子どもは、おしこの感覚もわかるようになっていく感覚が、気持ち悪いと感じるようです。 “失敗は経験” や “濡れると気持ち悪い” という感覚も、トイレトレーニングをするにあたって、とても大切なことなのです。



座浴のススメ “座浴”とは、シャワーや洗面器などを使わずおしりだけを洗う、おしりケア♡ 上半身は服を着たままでOK! 熱があつた入浴できない場合にも、(体に負担をかけず)におしりを清潔に洗ってあげる事ができます。いわゆる... “ウォシュレット” のようなことですが、ちよびり手洗いはかかります。おしこを洗うときその着脱おしりをキレイに洗ってあげることで、おしりが濡れている、汚れているという不快な感覚を子どもに伝えることができていきます。子ども自身が清潔であることの気持ち良さ、心地良さを覚えていきます。トイレトレーニングは、一進一退することが多いです。焦らず、気長に、そして気楽に、進めていけるといいですね♡

デキナイ星人?!
 着替えなどの身支度の際によく聞かれるのが... “できたーい” という声。排便していないのにできたと言っていたり、おしりを拭き終わっていないのに、片手で拭いて... そんな姿をたくさん見かけます。最初から “できた” を言わせるのではなく、まずは少しづつやる、排便させてあげよう! と声をかけてあげます。難しい場合は、(できる方に)やり方を伝える... すると、意外とできるようになっていくものがあります♡ ご家庭で “できたーい” と言ったらすぐに手を貸し、全てをやってあげていませんか? やり方を丁寧に伝えれば、自分のできごとは沢山あると思います。しかし、まだまだ自分のかだけでは難しいことがたくさんある年齢です。全てをやってしまうのではなく、少しだけお手伝いをし、自分のできごとなんとは見守る。そのようにしていけばいいと思います。少しでもおしりを拭いて “できた!” という言葉が、自信へと繋がっていきます。そして、できた際には、 “できたね! 頑張ったね!” と認めてあげてください♡



BOOOM!!

いたずらなかがあ♡

かあ かあ どんかあ
 ベル Boom はコアラの... “かあ かあ” と入浴が “の” 系会本です♡ 本業は表情の “かあ” が登場します。会本を見ながら真似をすることは夢中♡ 七変化する表情がとて (cute です♡)

きんぎょが にげた
 レフル Boom はコアラの... “きんぎょが にげた” です♡ 4歳前後にこの会本が大好きになるようです♡ 会本を購入していただきご家庭も♡



分類は
改善・回復に
実用的なもの
だけでいい。



そしてそれに
名前をつける。

ところが
その一方で
専門家が
発達障害
などと指摘する
「違い」が
街に溢れる。



同じに
揃えたがるのは、
工業製品を
作る発想だ。

「もっと理解すべき!」と、
過激になるのは
気をつけた方がよい。



分かってくれる
ばかりの
優しい他人って
どうだろう?



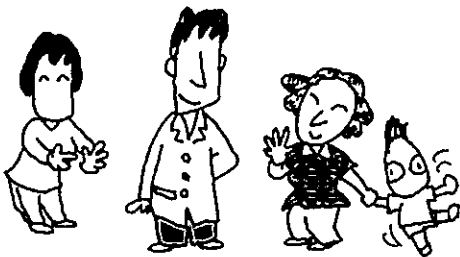
でもそこには、
それを掲げたら
理解して
くれるべき他人が
前提されていないか?



診断されると
納得がいくと語る
当事者がいる。



役にも立たないラベリングは、
何を目的に
しているのだろう。



その人なしでは
やっていけなく
なってしまう。

分かってくれる
ばかりの
専門家は、
弱さに繋がる。



人はお互い、違いも、
分かなさも抱えている。
だから
了解しあおうとすることに
意味が生まれる。



期待するから、
理解されない
不満が肥大する。



私は、
理解されること
ばかりを
世の中に
求め過ぎない方が
良いと思っている。

“木陰の物語” 広がる! プロジェクト スタートしました!

<https://honblock.net/kokage/>

「木陰の物語」を読んだ
感想や、あなた自身の物語を
お寄せください。



その代表が
家族だろう。



分かなさを
抱えながら、
「お互い様だね」
と同行する
隣人になる
努力をし合う。



それは依存
なのではないか?

